

第2回 五十崎全域おはよう運動

あいさつは人と人をつなぐ魔法の言葉です。大人も子供もお互いに「声かけ」や「あいさつ」を行うことで、地域社会の連帯感を強め、思いやりの心を形成するとともに、豊かな人間関係を育み、明るく安全で住みよい地域社会づくりが進められます。

今回、愛媛県全域で実施される「児童生徒をまもり育てる日」の7月5日（火）に五十崎全域で、朝登校する子供たちに「おはよう」の声かけ運動を実施いたします。ご自宅や職場の前で通学する子供たちに「おはよう」のあいさつをしていただきます。地域の皆様で子供たちを見守り育てていく、あいさつのあふれる五十崎地区にしていくために、多くの皆様にご参加いただきたいと思っております。ご都合の良い方はご協力下さい。

日 時 : 7月 5日（火曜日）
AM 7:10～7:40（30分間）
※子供たちが通る時間帯だけで結構です。

場 所 : ご自宅もしくは職場のお近くで、
日ごろ子供たちが登校している場所
※安全に十分注意してご参加下さい。



～コミスク（コミュニティ・スクール）ってなに？～

コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を教育委員会が設置した学校のことを言います。学校運営協議会は、学校と保護者や地域の皆さんとがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させる組織のことです。これは、学校と家庭、地域が力を合わせて子供たちの豊かな成長を支える「地域とともにある学校づくり」を実現させるため活動する組織で、法律に基づいた仕組みです。

主催 コミスクいかざき よ～見ちよる部会
(五十崎地区学校運営協議会)